

## 2012年12月期（第62期） 決算説明会資料

2013年2月28日

株式会社 **妙徳**

大阪証券取引所JASDAQ市場 証券コード6265

## 目次

1. 2012年12月期決算説明
2. 2013年12月期業績見通し、配当方針
3. 今後の取組み

### 添付資料

- ・ 2012年12月期決算短信
- ・ 季刊情報誌 カムトフォーラム
- ・ 会社案内

# 1. 2012年12月期決算説明

## 連結損益計算書

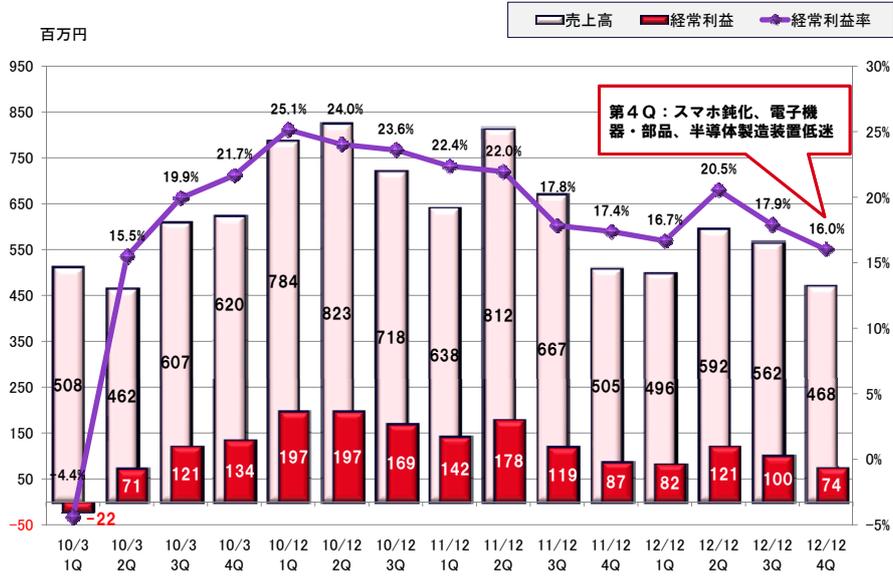
- 主要顧客業種の需要低迷  
(半導体製造装置、液晶パネル関連、太陽光パネル製造装置)
- 矢口事業所建替損失34百万円、秋田事業所閉鎖損失33百万円など  
特別損失74百万円計上(安全・安心確保、海外生産移管準備)

金額単位  
:百万円

	2011年実績	2012年計画	2012年実績	増減率(%)	
				前期比	計画比
売上高	2,623	2,269	2,120	△19.2	△6.6
売上総利益 (売上総利益率)	1,356 51.7%	1,223 53.9%	1,147 54.1%	△15.4	△6.2
営業利益 (営業利益率)	518 19.8%	404 17.8%	369 17.4%	△28.8	△8.6
経常利益 (経常利益率)	527 20.1%	408 18.0%	380 17.9%	△28.0	△7.0
特別損益	△26	△42	△73	-	-
税金等調整前 当期純利益	501	366	306	△38.8	△16.3
当期純利益 (当期純利益率)	312 11.9%	225 9.9%	182 8.6%	△41.5	△19.0
1株当たり当期純利益	39円78銭	29円29銭	23円74銭	△16.04円	△5.55円

(\*)2012年12月10日付で「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますが、上記2012年計画は2012年8月2日付開示の数値となっております。

# 連結四半期毎連結業績推移

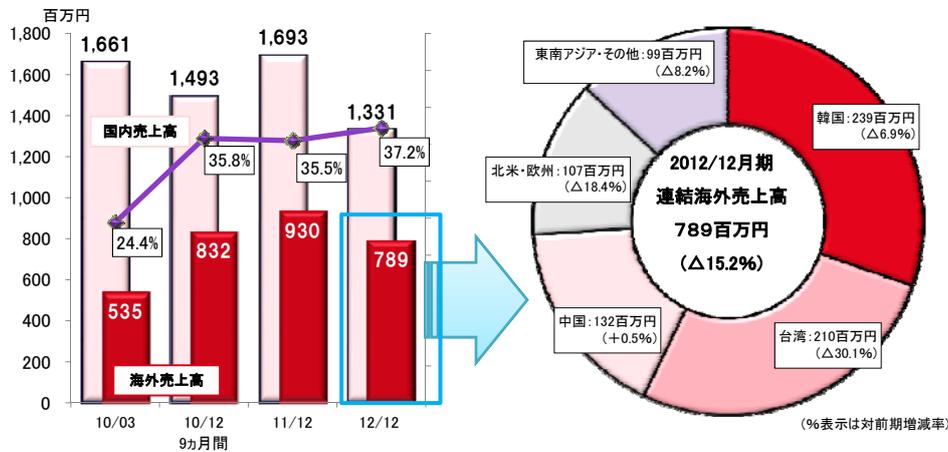


(\*) 2010年12月期は、決算期変更に伴い9ヶ月間の変則決算となっております。

# 連結海外売上高



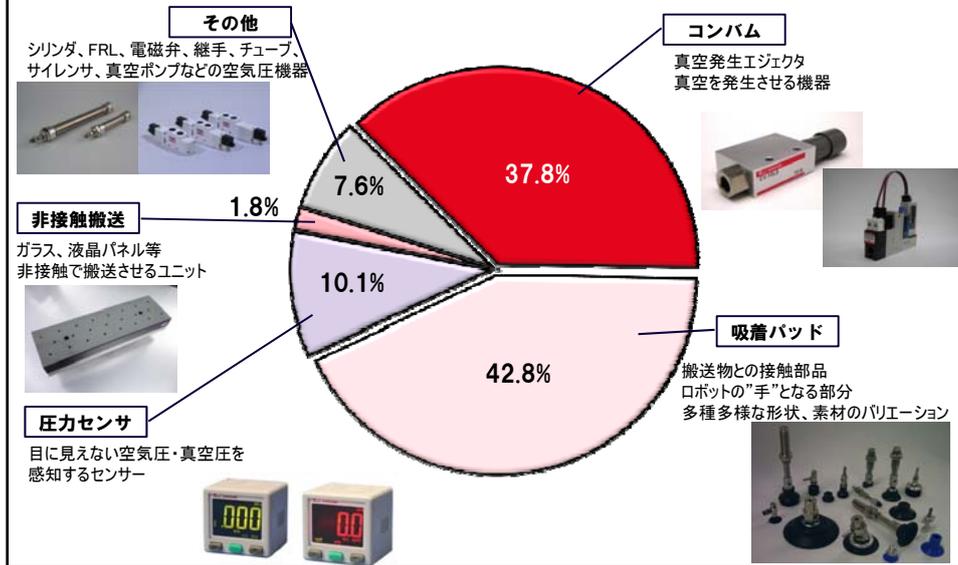
- 海外販売拡大注力も計画未達成  
(欧州債務危機、新興国の成長鈍化、韓国の大型受注案件見直し)
- 国内：前期比 78.6% 計画比92.2%
- 海外：前期比 84.8% 計画比95.7%



# 連結製品群別売上構成



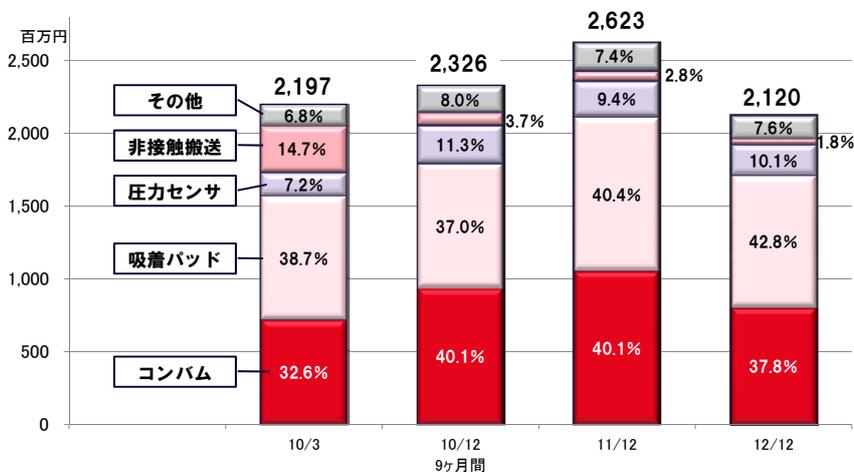
■2012年12月期 製品群別売上構成比率



# 連結製品群別売上構成比推移



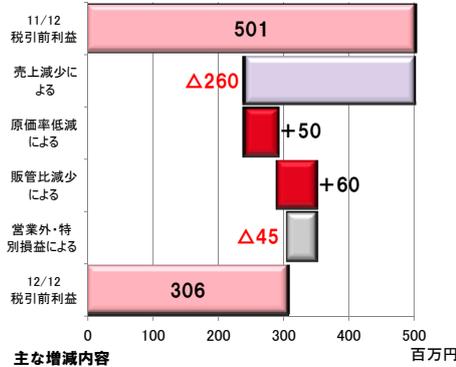
- コンバム売上構成比：新規装置需要低迷 2.3ポイント低下
- 吸着パッド売上構成比：メンテナンス需要改善など 2.4ポイント上昇



# 利益増減要因



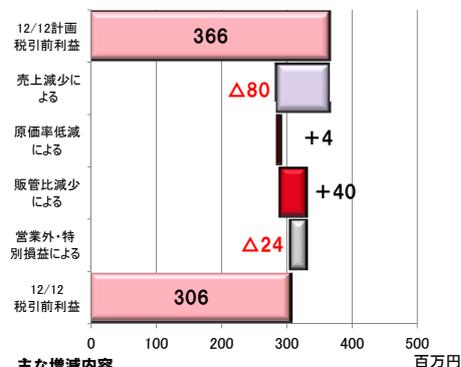
## ■対前年比



### 主な増減内容

■原価率低減	
売上構成比変化による原価低減	40百万円
■販管費減少	
賞与・賞与引当金繰入減少	37百万円
業務委託費用減少	13百万円
■営業外・特別損益による	
災害損失減少	21百万円
建物建替損失増加	△34百万円
事業所閉鎖損失増加	△33百万円

## ■対計画比



### 主な増減内容

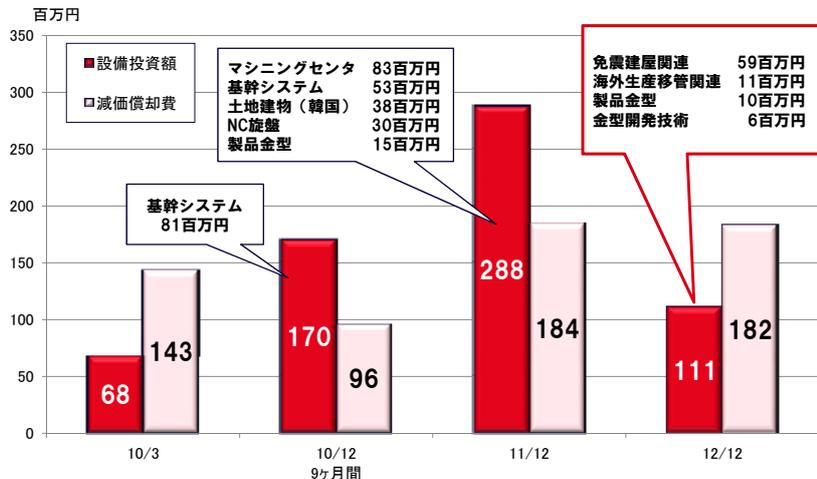
■販管費減少	
経費削減等販管費減少	△40百万円
■営業外・特別損益による	
為替差益増加	7百万円
事業所閉鎖損失増加	△33百万円

(\*)2012年12月10日付で「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますが、上記2012年計画は2012年8月2日付開示の数値となっております。

# 連結設備投資額、減価償却費



- 社員の安全、安心確保への投資
- 海外生産移管関連への投資
- 基幹技術自前化への投資



# 連結財務状況



## ■連結キャッシュフロー

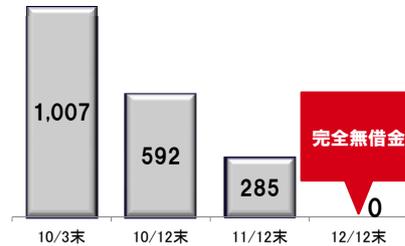
金額単位: 百万円

	11年12月期 実績	12年12月期 実績	12年12月期実績の主な内訳
営業活動によるキャッシュフロー	675	553	税引等調整前当期純利益 306 減価償却費+182 建物建替・事業所閉鎖損失+68
投資活動によるキャッシュフロー	△242	△124	有形固定資産の取得 △102
財務活動によるキャッシュフロー	△446	△366	長期借入金の返済 △285
現金及び現金同等物の増減額	△13	73	
現金及び現金同等物の期首残高	415	401	
現金及び現金同等物の期末残高	401	474	

### ■12年12月期実績



### ■連結借入金残高推移

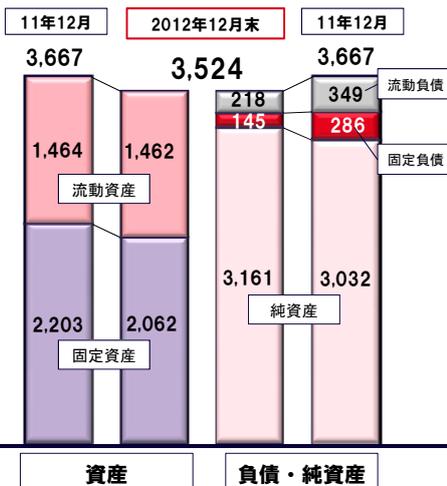


# 連結財務状況



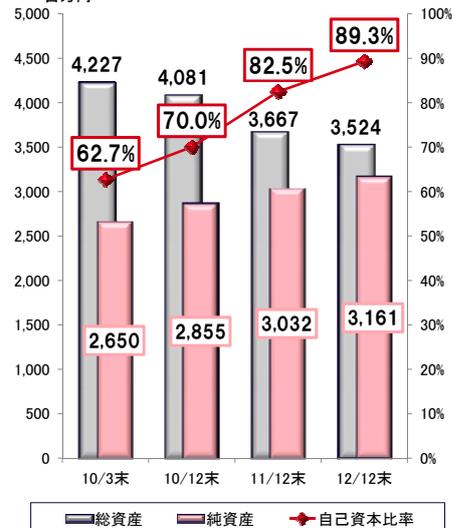
## ■連結貸借対照表

金額単位: 百万円



## ■自己資本比率

百万円



## 寄付金の拠出



### 岩手県が取り組む東日本大震災復旧復興事業への寄付金拠出

#### ■拠出金額

単体売上高の0.5%相当額を6ヶ月毎に拠出

#### ■拠出期間

2011年6月から復旧復興事業がほぼ完了するまでの間を目標  
(約10年間を想定)

但し、6ヶ月単位毎に取締役会で、  
拠出継続可否並びに  
拠出金額の判断を行う。

#### ■拠出実績

2011年	1,220万円
2012年	960万円
拠出額累計	2,180万円



岩手県よりの感謝状



## 2. 2013年12月期業績見通し 配当方針

## 2013年12月期連結業績予想



- 円安傾向などあるも、国内厳しい市場環境継続
- “地産地消”競争力強化による事業・販売拡大  
→2013年1月、韓国でコンバム組立開始
- 価格競争力強化、アジア新興国需要取り込み  
→今夏、吸着パッド海外生産移管
- 海外子会社販売拡大

金額単位：百万円

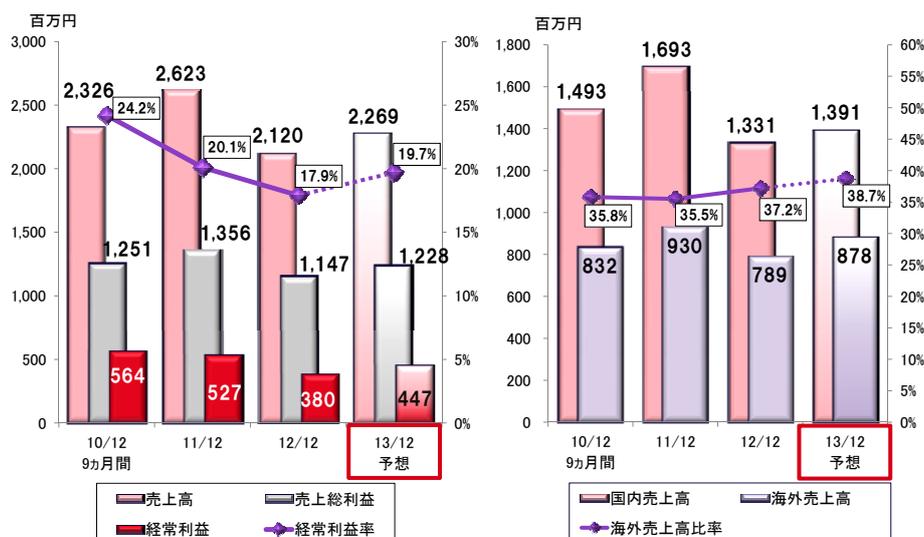
	2011年実績	2012年実績	2013年計画	増減率(%)
				前期比
売上高	2,623	2,120	2,269	+7.0
売上総利益 (売上総利益率)	1,356 51.7%	1,147 54.1%	1,228 54.1%	+7.1
営業利益 (営業利益率)	518 19.8%	369 17.4%	446 19.7%	+20.9
経常利益 (経常利益率)	527 20.1%	380 17.9%	447 19.7%	+17.7
特別損益	△26	△73	0	-
税金等調整前当期純利益	501	306	447	+45.9
当期純利益 (当期純利益率)	312 11.9%	182 8.6%	267 11.8%	+46.5
1株当たり当期純利益	39円78銭	23円74銭	34円96銭	+11.22円

## 2013年12月期連結業績予想



### ■ 連結業績

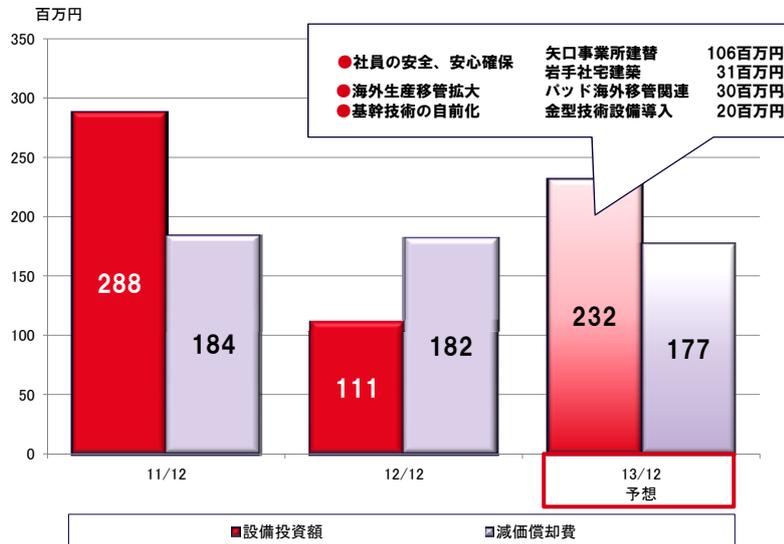
### ■ 国内海外別連結売上高



## 2013年12月期連結業績予想



### ■連結設備投資、減価償却費



## 配当について



### ■安定的、長期的な利益還元

### ■2012年12月期期末配当：事業所閉鎖損失を勘案

1株あたり配当3円50銭予定

	10年12月期 (9ヶ月間)	11年12月期	12年12月期	13年12月期 予想
中間配当	7.0円	5.0円	4.0円	3.5円
期末配当	3.0円	5.0円	3.5円 (予定)	4.5円
年間配当	10.0円	10.0円	7.5円	8.0円
1株当たり 当期純利益	38円75銭	39円78銭	23円74銭	34円96銭
配当性向	25.8%	25.1%	31.6%	22.9%
自己資本当期 純利益利益率	11.3%	10.6%	5.9%	8.5%

### 3. 今後の取組み

## アジア事業拡大の加速

“One Asia-One Market”  
アジア市場をひとつとした事業展開

- 空気圧機器国内市場 ⇒ 横ばいor縮小
- アジア地域空気圧機器市場 ⇒ 拡大



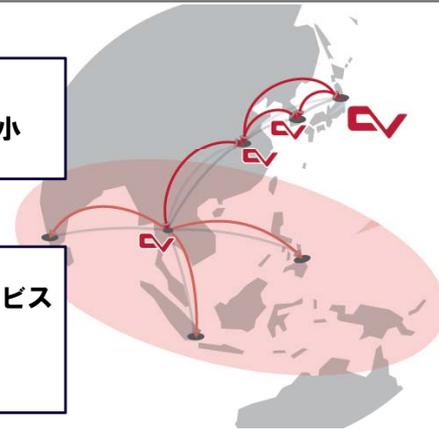
“地産地消”

- 市場地域での開発・製造・販売・サービス
- 海外生産移管拡大  
⇒供給力強化、価格競争力強化  
⇒更なる販売拡大



“相乗効果の循環”

- 競争力強化された製品 ⇒ グループ間相互供給 ⇒ 事業拡大  
⇒ グループ間競争 ⇒ 更なる製品競争力強化 ⇒ 更なる事業拡大

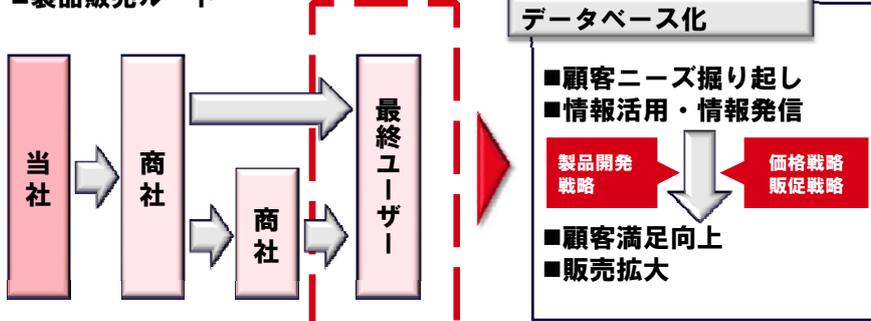


# アジア事業拡大の加速



## 販売の原点回帰

### ■製品販売ルート



■連結売上高目標 (2012=100)



# アジア事業拡大の加速



## 妙徳韓国コンバム組立開始

- 2012年9月 忠清南道天安市に販売・製造・物流拠点開設
- 2013年1月～ コンバム組立開始 生産移管品目拡大



## 吸着パッド海外生産移管

- 2011年5月 上海妙徳へ吸着パッド仕上工程移管
- 2012年12月 岩手事業所へ吸着パッド生産完全移管
- 2013年夏 吸着パッド海外生産移管



■コストダウン目標 (2012=100)



最適生産ライン構築、高品質管理体制構築  
4年後Half Cost目標

## 国内事業所の取組み



生産拠点から研究開発拠点へ

2012年

2013年

2014年～

- 金型技術開発  
部門立ち上げ
- 金型技術設備  
投資 6百万円
- 吸着パッド金型  
移管準備

- 金型技術設備  
投資 20百万円
- プラスチック  
成型、材料の  
研究開発
- 同技術習得教育

- 技術、ノウハウ自前化  
キャッシュアウト防止
- 国内事業所競争力強化  
⇒ニーズに応えた製品開発  
⇒キーテック融合の製品開発

## 製品戦略



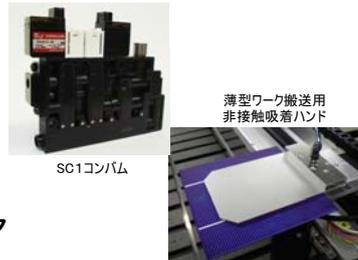
新興国ニーズに応える製品開発  
⇒魅力的なコストパフォーマンス

- MCVコンバム  
基本モデルCVコンバム樹脂化
- SC2コンバム  
小型高速応答コンバム  
新興国、電子部品/半導体製造装置需要



省エネ、高機能製品開発

- SC1コンバム  
省エネ、空気消費流量50%以上削減  
\*当社MC52コンバム比  
ハンドラ、マウンタ、電子部品吸着搬送
- 薄物ワーク搬送用非接触吸着ハンド  
正圧・負圧・浮上3つのキーテック融合  
太陽光セル、プリント基板(PCB)、二次電池、  
フィルム、液晶ガラス、通気性のある軽量ワーク  
など様々な分野で使用可能



# ヒトのグローバル化

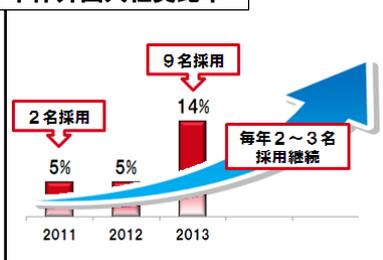


## 人材確保と育成

- 外国人留学生採用  
⇒日本での教育  
⇒海外子会社のリーダーへ

- グループ共通言語：英語  
⇒社内英会話教室実施  
⇒2年後社内公用語化

### 単体外国人社員比率



### 連結人員推移



真のグローバル化を目指したヒトへの継続投資

# 会社概要



会社名	株式会社妙徳（英語表記：Myotoku LTD.） 証券コード：6265
創立（設立）	1951年4月16日
本社所在地	東京都大田区下丸子2-6-18
代表者	代表取締役社長 中森俊雄
資本金	7億4,812万5千円
国内拠点	岩手、東京、名古屋、大阪、福岡
連結子会社	妙徳空覇睦機械設備（上海）有限公司（中国上海） 妙徳韓国株式会社（韓国ソウル） CONVUM（THAILAND）Co.,Ltd.（タイ国バンコク）
連結従業員数	123名（単体85名）
発行済株式数	8,285,000株（うち自己株式625,160株）
上場証券取引所	大阪証券取引所 JASDAQ市場

## 会社概要



### 経営理念

人を大切にし、創造性豊かなアイデアと顧客ニーズの融合により豊かな価値を作り出し、社会貢献に努めます。

### 企業理念

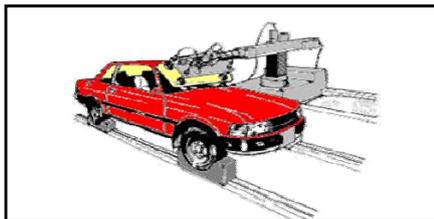
- お客様を大事にする
- 最適労働環境の整備を通じて従業員一人一人が安心して働ける職場作り
- 各人のアイデアと顧客ニーズの融合による開発をモットーとする
- 他社との提携を推進し、これにより得られた利益は分け合う
- ガラス張りの経営
- 職場内のコミュニケーション
- （報・連・相）の重視
- 仲間同士が信頼しあう職場づくり

## CONVUMって何？

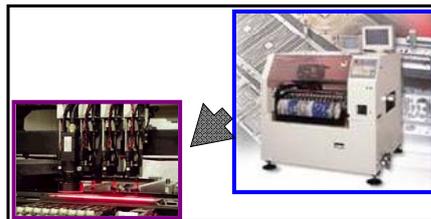


CONVUM(コンバム)は、圧縮空気を利用して真空を発生させる装置の当社ブランド名です。

コンバムは主として、各種製造工場における各工程の自動化装置において、対象物を吸着固定、吸着搬送するための把持装置として使用されております。



自動車フロントガラスの吸着



電子部品・半導体部品の実装

## 製品紹介

正圧・負圧・浮上をキーワードに市場ニーズに応える製品の開発・製造・販売を行っています。



### シリンダ



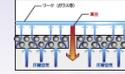
TSシリーズ



ESシリーズ

### 非接触(浮上)搬送ユニット LTU

エア浮上ユニットで非接触搬送を実現  
 ●大型ガラス基板等のたわみやストレスを軽減し生産効率をアップ  
 ●ガラスのサイズ、プロセスに合わせた自由なレイアウトが可能



### 電磁弁 サイレンサー



CV36シリーズ



CV38シリーズ

### FRL 継手・チューブ

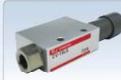


MP10シリーズ



MP15シリーズ

### コンバム 真空切換弁



CV10シリーズ



CV20シリーズ

### 吸着パッド



PADシリーズ



PADシリーズ

### 圧力センサ 流量計



MP30シリーズ



MP5-S4シリーズ

## NEW 真空ポンプラインアップ



CV10V / CV20V



CV30V / CV50V

#### 特長

- ロータリーベーン構造の回転式ポンプ

#### 特長

- ロータリーベーン構造の小型回転式ポンプ
- 設置が容易
- 低スペース

## お問い合わせ先



■ I R 統括責任者 代表取締役社長 中森 俊雄

■ お問い合わせ先 管理部長 篠原 康隆

■ TEL : 03-3759-1491

■ FAX : 03-5741-7020

■ E-Mail : info@convum.co.jp

ホームページでは、会社情報を随時更新しております。

■ URL : <http://www.convum.co.jp>

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しにのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。